

株式会社ジェイコム川口戸田 2015 年度放送番組審議会 議事録

2015 年度の放送番組審議会は 2016 年 2 月 26 日(金)にジェイコム川口戸田で開催された。

<放送番組審議会委員>

ご出席

飯田 洪 一 様	石田 万 友 実 様
木 附 克 至 様	小 林 優 子 様
鈴木 茂 三 様	鈴木 み どり 様
田 中 治 夫 様	

(50音順)

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき、報告があった。

【審議 質疑応答】(木附会長による進行)

■『デイリーニュース』について

(委員)地域密着で親しみやすく情報量もコンパクトに構成されている。ニュース番組として演出は堅実で火災や事故情報は明確でインタビューもあり参加者の反応が伝わってくる。永く地元に住んで人でも知らない事を紹介しており、全般としてしっかりと取材されているが少々硬いイメージがするのでもう少し柔らかい感じの方が良い。

今後も住みやすい街、お出かけ情報、お得な情報を取入れていただくことを希望するとともに川口と戸田のニュースを交互に扱ってほしい。また、取材の場所を地図表示して、イベントの申込みや問い合わせに対する連絡先の表記を望む。

番組 MC がレポーターとして取材の現場に出てもるのも親しみがでて良いのではないかと。認知度が高い番組ゆえ、評価は高いが「デイリーニュース」という番組名では浸透しづらいと思う。一部の取材で対象物の映像が暗いので照明を使用した方が良い。

地味ではあるが以前放送していたサークル活動に着目した企画を希望する。

JCOM が掲げている「もっと、心に響く」内容にしてもらいたい。

■『川口戸田で働きます！弟子入り』について

(委員)初めて番組を観たとき、番組の制作手法に新鮮さを感じた。事業所情報や作業の内容も判りやすく錫製品を手にとってみたくなるようなイメージが伝わる場面構成であった。レポーターが女性であることの是非論はともかく、素人が職人からアドバイスを受けるとい

うやり取りの中で職人の素顔を観ることができ身近に感じた。

昔からの伝統の技や物づくりの過程を知ることができて良い。番組タイトルの「弟子入り」も番組を観てみようという気持ちにさせる。現在の放送されている工業と飲食業という組み合わせだけではなく、接客業というジャンルも入れてみてはどうか。

今回のレポーターが何故体験するのか、何を伝えたいのかが判らず違和感があった。本当に弟子入りしたい子、例えば職業訓練校や工業高校に通う子が体験して大変な職業であることを伝えた方が良いと思う。若い人には、将来何を職業とするか判らない人もいるのでこういった職人を取上げる番組は大変良いと思う。

番組内の BGM に違和感とナレーションも合っていないと感じた。今回は錫を扱う現場で危険もあり、レポーターは作業着とは言わないまでも安全に配慮した服装が必要。

番組名と内容が連動した番組になることを望む。

本番組に関わらず他の番組も放送時間が判りにくいので告知の工夫が必要だと思う。

■まとめ

(委員) 今後、中心となる番組は？

(事業者) これからもメインの番組はデイリーニュースと捉えている。同番組は J:COM が全国展開を推進している番組で、真面目にニュースを伝えようという共通のコンセプトで放送している。生放送のため現場での緊張があり少々硬く観える面があるが改善までもう少し時間をいただきたい。

今後も視聴者にもっと川口、戸田を知ってもらいたい、好きになってもらいたいという気持ちで取り組み、「弟子入り」を含め他の番組とも良いバランスを以て番組づくりを行っていく。

(委員) 今後も地域に密着した番組づくりを行っていただきたい。

(事業者) 本日の各委員からの貴重なご意見、ご要望をこれからの番組制作に活かしていくと共に、更に期待されるチャンネルとなるよう努力していく所存である。

以上